

統合準備委員会だより



第11号 令和8年5月29日発行

【編集・発行】小諸市立小中学校統合準備委員会

このおたよりは、小諸市芦原中学校区の小学校3校・中学校1校の統合校(芦原新校)に関わる「小諸市立小中学校統合準備委員会」での検討内容や進捗状況について、市民の皆さんにお知らせするために発行しています。

第4回 小諸市立小中学校統合準備委員会を開催しました

令和8年2月25日(水)午後7時より、小諸市役所3階会議室において「第4回小諸市立小中学校統合準備委員会」が開催されました。はじめに、通学部会及び教育部会より、進捗状況・今後のスケジュールの報告があり、続いてPTA・地域部会及び総務部会から、それぞれの部会の協議事項に関する説明がありました。その後、委員が3班に分かれ、総務部会の提案についてグループ討議を行いました。

各部会からの報告・協議内容は下記のとおりです。

通学部会

➤ 進捗状況に関する報告

第5回通学部会…通学路の決定プロセスと現状の各校の通学路について確認を実施
・決定プロセス→芦原中の既存の通学路をベースに「通学部会案」を作成。その後、統合準備委員会・教育委員会の承認を得て「仮通学路」を設定し、新校校長により正式な通学路として決定する予定。



第6回通学部会…バス運行会社との協議について(現時点では、6路線での運行が必要と見込まれる。バス停や転回スペースの設定により路線数が変動するため、具体的な検討が進み次第、改めて報告の予定。)

➤ 通学路の整備にあたっては、市の予算要求の都合上、夏頃までに方針を固める必要があるため、時期を見極めつつ、統合準備委員会に付議できるよう検討を進めていく。

教育部会

➤ 進捗状況に関する報告

・対話協働の学び委員会において、群馬県太田市「北の杜学園」への視察を実施。教育課程が学年ごとに2・2・3・2のⅣステージ制となっていることが大きな特色であった。
・各委員会ではボトムアップを大切にして検討を進めてきたが、小中の授業時間の統一や小学校5年生からの教科担任制の導入など、新校の骨格を作っていく重要課題については大枠の方針が必要との声が現場から上がっている。そこで、大枠の方針については校長委員会で検討し、それを各委員会に下ろしてさらに議論を煮詰め、新校の骨格を形作る、という方針で取り組みを進めたいと考えている。



PTA・地域部会

保護者組織のあり方(提言)に関するアンケート調査結果について

【提言】

- ① 芦原新校の保護者組織は現在の芦原中学校PTA組織を土台とし、1年生～6年生の保護者組織については、現3小学校のPTA組織の様子や実情等をふまえて、現芦原中学校PTA組織に統合する形で再編成する。
- ② 具体的な活動内容や組織については、保護者ができるだけ無理なく参加できるよう、新校開校後も、その都度見直しを行っていく。

・調査結果は、賛成が78%(約8割)、反対が22%(約2割)となった。部会として大切に考えたことは、約8割の保護者が賛成という結果である。これらの皆さんの思いを提言内容の推進、新たな組織づくりへの後押しと考え、実行に移していきたい。

・一方で、約2割の慎重論・反対意見への配慮も必要と考えている。そこで、課題に対する具体的対応方針案を4点にまとめ、アンケート結果報告書に記載した。保護者の皆様のご協力を得て、多数参加いただくという方針で新校のPTA組織を形作っていきたいというのが部会の願いである。ただし、任意組織でもあるため、加入の有無に関する意思確認は大切にすべきと考えている。

総務部会

校名案応募状況に関する報告

令和8年2月20日現在で、一般枠134件、児童枠496件の応募があった。全体としては、「芦原小中学校」を支持する応募者が約6割を占めている状況である。

校名案候補についての提案

総務部会における検討の経過で大切にしてきたものは、「芦原」という名前に込められた思いである。今回の応募結果では、その思いと多くの応募者の考えの重なりを感じられたことから、校名案候補として「芦原小中学校」を挙げた。「小中学校」という表記についてであるが、なじみやすい・分かりやすい・言葉の意味が直感的に伝わる、ということが大切であると考え、応募用紙でもこの表記を用いた。また、小諸東中学校区とのバランスを考慮した際に、義務教育学校の表記はデメリットが大きいと判断した。しかしながら、「義務教育学校」や「学園」という表記に関しては様々な意見があることから、メリット・デメリットも踏まえ検討いただきたい。

〈以降、3班に分かれてグループ討議を実施〉

【討議結果及び今後の対応について】

- ① 校名案の最終選定にあたり、「芦原」という表記は残していく。
 - ② 「小中学校」「学園」という表記に関しては、優劣をつけがたいことから、教育委員会事務局でのさらなる検討を求めたい。
- 以上を統合準備委員会における最終結論とし、教育委員会事務局への結果報告とする。なお、教育委員会事務局はこの報告を踏まえて協議を行い、最終案を決定することとする。

問い合わせ先

統合準備委員会事務局
小諸市教育委員会
学校教育課 学校再編係
☎0267-22-1700 内線 2326
※このおたよりは、小諸市ホームページにも掲載しています。